

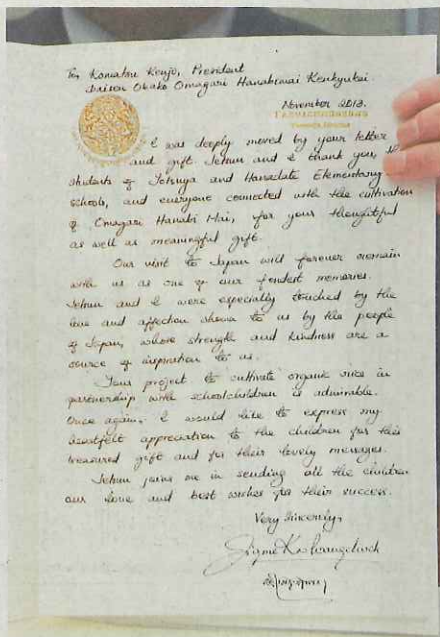
県南中心 県南中心 県南中心

ブータン国王 「心から感謝」

大仙市の児童「花火米」献上

直筆メッセージ届く 都内で授与式

ブータンのジグメ・ケサル・ナムゲル・ワンチュク国王にあきたこまちの特別栽培米「大曲花火米」を献上した大仙市の小学生らに対し、国王から直筆の感謝状が届き、授与式が14日、東京都千代田区の都道府県会館で行われた。感謝状には「貴い贈り物とすてきなお手紙をくださった子どもたちに、心から感謝申し上げます」と、お礼の言葉が記されている。



ブータン国王から届いた直筆の感謝状

大仙市の農家でつくる「大仙・おぼこ大曲花火米研究会（小松憲司会長）」と同市の花館、四ツ屋両小学校の5年生は昨年10月、協力し合って栽培した大曲花火米を献上した。2011年11月に来日し、東日本震災の被災者らを元気づけた国王夫妻へ感謝の気持ちを伝えた。

国王は感謝状で、「震災に遭われた日本の方々が私たちに示してくださった親愛の情やご好意にとても感動しました」と来日を振り返り、「私たちの愛と共に皆さんの夢が実現するよう祈っていることをお伝えください」と、花火米作りに取り組む児童へのメッセージをしたためた。献上を仲介した東京ブータン王国名誉総領事の徳田ひとみ・名誉総領事が昨年11月にブータンを訪れ、国王直筆の感謝状を預かった。

授与式では、徳田名誉総領事が「両陛下はおいしいお米を本当にお喜びになった。手書きの感謝状は初めてで、私も興奮した」とあいさつ。徳

「大曲花火米」学校実習米献上に際し ブータン国王陛下より感謝状授与式



記念写真に納まる徳田名誉総領事（前列左から2人目）、小松会長（同3人目）ら関係者

田総領事から感謝状を受け取った小松会長は「子どもたちの一生の思い出になる」と謝辞を述べた。

児童たちは授与式に参加できなかつたが、国王からの感謝状を喜んだ。四ツ屋小5年の鈴木萌花さんは震災の時、応援に来てくれたことに感謝の気持ちを込めて花火米を贈ってくれたのだと思う」と笑顔

セージと花火米が国王に届いたのがうれしい。（感謝の手紙をくれた）国王は偉い人だけ優しい人なのだと思う」と語った。花館小5年の煤賀小桃さんは「お手紙をもらえるととは思わなかつた。（手紙が届いたことで）花館とブータンが繋がったような気がする。花火米をおいしく食べ

だ。今冬は除排雪作業中の事故が相次ぎ、道路の除排雪が追いついていない。市は11日、センターでは業者の破産で話した。（斉藤賢太郎、山影寿士）

「東北医療セミナー」

2月16日に秋田市で

「東北医療セミナー」もう悩まない。排尿トラブル」を2月16日（日）、秋田市の秋田県総合保健センターで開催します。秋田大学大学院医学系研究科の羽淵友則教授を座長に、秋田泌尿器科クリニックの能登宏光院長、秋田赤十字病院泌尿器科の下田直威部長を講師に迎え、排尿障害や治療に関する講演を行います。フリートークでは事前にお寄せいただいた排尿に関する質問にお答えします。入場無料ですが、申し込みが必要です。

▽時間 午後1時30分～3時40分（午後1時開場）
▽講演 能登宏光氏「女性の排尿障害」、下

県内、大雪の影響 交通機関乱れる

14日の県内は、大雪の影響でJRの普通列車の遅れや

がさらに掘り進めたところ、地域住民に報告した。調査の目的は、処分場周辺について「最も効率的かつ効